

第2回 京都CBT研修会

不安症状に認知行動療法を活かすコツ

2019年3月16日（土）10:00～17:00
（開場9:30）

不安症/不安障害は学校や会社に行けなくなったり、乗り物に乗れなくなったり、人前でなにかすることができなくなったりする困りごとです。

認知行動療法（CBT）では、それらの困りごとに対して認知再構成や行動実験、エクスポージャーなどの技法を使って、本人の主訴に対して問題解決を目指します。

本研修では、不安症に対して認知行動療法を活かすコツを体験的に学んでいただきます。

- ◆ 不安症の診断と治療（概論）
- ◆ 認知行動療法（CBT）とは
- ◆ 限局性恐怖症へのCBT
- ◆ 全般不安症へのCBT
- ◆ パニック症へのCBT
- ◆ 社交不安症へのCBT
- ◆ 演習
- ◆ 事例（各症候ごと）

研修会終了後、京都CBTセンター内見会（17:30～18:00）、懇親会（18:30～20:30）を予定しております。お気軽にご参加ください。

講師：岡村 優希（京都CBTセンター、認定行動療法士、臨床心理士
滋賀県スクールカウンセラー、ひきこもり相談員）
料崎 智秀（京都CBTセンター、認定行動療法士、臨床心理士）
西川 公平（CBTセンター所長、専門行動療法士、産業カウンセラー）

対象：医療・保健・福祉・産業・教育・司法の有識専門家および大学院生

会場：アスニー山科 〒607-8080 京都府京都市山科区竹鼻竹ノ街道町9-2

料金：8,000円

託児：無料（京都CBTセンター内）、研修会費割引あり

H P：http://studygroup.cbtcenter.jp/k/

